# 芦原保育園及び中央保育園の

## 再構築に関する現地説明会を開催しました



7/16 に移転統合建替候補地である南城公園 50 mプールで 現地説明会を開催しました。

現地説明会では、園舎や園児が遊ぶ場所の周辺や保護者が送迎で利用される駐車場を見ていただきました。

問 子ども育成課 子ども育成係



### Q & A

#### 市民の皆様からの主な意見

- Q:両園の移転統合建替候補地として、南城公園50mプール以外の場所は検討したのか?
- A:検討会では、交通の利便性が良く、両園に地区的にも近い市街地とその周辺で必要な面積が確保できそうな「南城公園 50 mプールとその周辺」、「郷土博物館とその周辺」の2か所を建設候補地として検討。その中で「南城公園 50 mプールとその周辺」を最終的に適地と判断しました。
- Q: 芦原保育園、中央保育園以外の保育園の検討は行ったのか?
- A:両園は老朽化が著しく、防災上懸念される立地条件であるため、子どもたちの「安全・安心の確保」を優先して検討を進めてきました。他の園については、児童数の動向や私立保育園、幼稚園も含めた配置のバランスを考慮し慎重に考えていきます。

- Q:南城公園50mプールへ向かう道路は坂道で冬季は 危険ではないか?
- A:小原から総合体育館へ向かう市道は、幅員のある 道路で、南城公園 50 mプール入口手前から総合体 育館に向かって長く傾斜が続きます。積雪時は交 通の支障が懸念されるため、優先的な除雪対応が 必要になると考えています。
- Q:南城公園は発電所の調整池があった場所で、戦前 に決壊事故の歴史があるが、50mプールとその 周辺が崩れる心配はないか?
- A:南城公園は、昭和3年にダムが決壊し廃止となった小諸発電所第一調整池の跡地ですが、第一調整池にあった場所は、現在の流水プールの周辺で、ダムはプール管理棟辺りに位置。50 mプールはその調整池跡の左岸上に位置しています。昭和61年に完成した50 mプールは、建設当時に基礎調査を行い、地盤の安全性を確認して建設しています。保育園の建設にあたっては周辺も含め現地の調査、検証を行い安全性を確認します。



#### ▶困っています!

生ごみに、プラスチック(ビニール)などの異物が多く混入しています。これらは肥料にならないうえ、 リサイクル施設の故障の原因につながります。正しい分別について改めてご協力をお願いします。

#### ▶生ごみを出すときのポイント

- ○生ごみの水切りをしよう! 生ごみの水分がごみの嫌な臭いや重さの原因です。
- ○ごみの元をつくらない!夏は食品が傷みやすく捨てる量が増えがちです。必要な分だけ買い、残さず食べましょう。
- 問 浅麓環境施設組合 ☎ 22-7710 /生活環境課 ごみ減量推進係

